

文化事業調査結果 一覽

資料④

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|-------------------|-----|------------------------------|---------|--|---------|-------|---|--|---------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| ① 協働による文化活動の推進 | 1 | 草津市美術展覧会 | 生涯学習課 | 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門による公募型の美術展覧会を開催。会場をキラリエ草津に移転し、特別企画展としてイラスト部門を新設する他、本展覧会に初めて出品する方を対象とした市展デビュー賞を創設した。 | 2,266千円 | B | 開催60周年を迎えるため、記念事業を検討する。 | 60周年記念として、受賞者を対象としたイオンモール草津での移動展示、絵画の鑑賞講座を開催する。 | 2,380千円 |
| | 2 | ピワアートコレクション | 生涯学習課 | 月替わりでアーティストが、草津の文化的資産や季節をテーマにしたアートワークショップを実施。10月2日～10月8日の間、アートフェスタくさつのイベントとしてBIWART FESを開催し、4コマ絵本コンテスト、ワークショップ、展覧会、ライブ等によりイオンモール草津館内をアートで彩った。 | 0 | D | イオンモールの運営見直しにより、隔月の開催に変更となる。 | 滋賀県が推進するMLG sを意識した事業内容とし、引き続きピワアートコレクション、ピワアートフェスを開催する。 | 0 |
| | 3 | 立命館びわこ講座 | 生涯学習課 | 立命館大学との共催により生涯学習の連続講座をインターネット配信により実施した。 テーマ：興味・関心を深堀する～現在・過去・未来～ 担当講師：山中 司 氏（生命科学部教授）、山崎 有恒 氏（文学部教授）、山口 真有香 氏（滋賀県立美術館主任学芸員）、真田 樹義 氏（スポーツ健康科学部教授）、本郷 真紹 氏（文学部教授） | 150千円 | C | 仕事や趣味、まちづくりや団体活動等に生かしたい（生かしている）といった声が多数上っており、市民の生涯における学びの機会の提供と同時に、地域を知り、地域を支える人づくりへのきっかけとなっているため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 150千円 |
| | 4 | クレアプラスフェスティバル | 文化ホール | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | 358千円 | C | 市内中学、高校、大学、一般吹奏楽団体が一堂に会する機会を提供し、合同演奏プログラムを実施することは、青少年にとって貴重な経験にもなることから継続して実施する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | 1,198千円 |
| | 5 | 草津市民文化祭 | 文化ホール | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | 1,230千円 | E | 草津市民文化祭と草津市合唱祭を統合し、『草津市芸術祭』として開催する。 | - | 0 |
| | 6 | 草津市合唱祭 | 文化ホール | 新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客による「合唱のつどい」として実施した。 | 308千円 | E | 草津市民文化祭と草津市合唱祭を統合し、『草津市芸術祭』として開催する。 | - | 0 |
| | 7 | 市民と創るコンサート | 文化ホール | 市民団体と連携し、敷居が低く低価格で誰もが気軽に鑑賞できるホールの入り口事業としてジャズやポップス等のコンサートを計2回実施した。 ①ライブハウス CREA JAZZ ②心に残る映画音楽 | 2,106千円 | C | 新たな客層の獲得、文化の担い手の育成に繋がっていることから、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 ①クレアで会いましょう「クリスマスコンサート」 ②ワンコインコンサート アミカホール30周年記念事業 | 4,898千円 |
| | 8 | 滋賀県アートコラボレーション事業（教えて！モーツァルト） | 文化ホール | 滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化奨励賞受賞者によるコンサート。昨年引き続き、草津出身のピアニスト 稲垣聡先生が音楽の歴史や音楽家の魅力を紹介。今回はモーツァルトを、ピアノ、ヴァイオリン、声楽、今回のために編成された草津ゆかりのスペシャルオーケストラで演奏した。 | 785千円 | C | （公財）びわ湖芸術文化財団と協働することにより、市民に上質な舞台公演を鑑賞する機会を提供できていることから継続して実施する。 | 令和4年度は、「詩人 野呂昶の世界」を開催する。 | 1,547千円 |
| | 9 | 草津市芸術祭 | 文化ホール | - | - | - | 新規 | これまで市民と協働し開催してきた草津市民文化祭、草津市合唱祭、草津市民音楽祭を統合し、『芸術週間』として、草津市文化協会、草津市合唱連盟、草津市一般吹奏楽連盟と協働で芸術祭を実施する。 | 2,073千円 |
| | 10 | アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業 | UDCBK | 令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策の観点から、オンラインを併用して開催した。アーバンデザインスクールは、前期と後期に分け、前期については、テーマを「アーバンデザインの探求」。後期については、テーマを「子育てからまちづくりを考える」として計10回実施した。アーバンデザインセミナーでは、テーマを「駅から見ると未来のまちの風景」や「大学生とあなたの発見をまちのお宝に！」などとし、まちづくりに関わる包括協定締結大学や企業の取組み等の話題提供をいただき、計10回実施した。 | 454千円 | C | 産学公民連携を基礎として草津市の未来を考えるためには、中長期的に事業を続ける必要があるため、継続して実施する。 | 産学公民の連携がより深まるよう、アーバンデザインスクールやセミナーのテーマ内容を検討していく。 | 829千円 |
| | 11 | みなくさまつり | 商工観光労政課 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催延期となった。 | 0 | B | 開催10回目を迎えるため、記念イベントを検討する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | 2,385千円 |
| | 12 | くさつ図書館まつり | 図書館 | 本のリサイクル市、おはなし会、ビブリオバトル、点字・音訳コーナー、書庫見学、クイズ、工作コーナーなどを予定していたが、読書活動を行っている市民団体のメンバーなどボランティアで構成された実行委員の意見を取りまとめた結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度に引き続き中止とした。 | 0 | C | 市民実行委員会との協働事業であり、広く市民に図書館利用を誘う契機となっていることから継続して実施する。 | 今年度については、全国読書週間期間内であり、文化の日でもある11月3日（木・祝）に開催する予定であるが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて実行委員会を中心に内容を検討する。 | 30千円 |

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|------------------------|-------------|-------------------------------|--|---|-------------|--|---|---|-------------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| ② 文化施設の活用および | 13 | 文化ホール管理運営業務 | 生涯学習課 | 指定管理期間：令和2年度～令和6年度 文化振興計画に基づく重点プロジェクトの展開に向けて協働で取り組んだ。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により両館とも一時休館の期間があった。 | 118,727千円 | C | 文化振興計画に基づく重点プロジェクトの展開に向けて、引き続き連携して事業を実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 113,404千円 |
| | 14 | アウトリーチ事業 | 文化ホール | おうみ狂言図鑑の一環として、笠縫小学校にアウトリーチし出演者によるワークショップを行った。 | 42千円 | A | 誰もが文化に触れる機会の充実に資する事業となっており、学校のニーズも高いことからリクエストに応えたメニューを検討する。 | 学校や地域の要望に応じてアウトリーチ、インリーチを実施する。 ・アウトリーチ音楽プログラム 『詩と音楽』詩人 野呂さかんの世界（小学校） ・狂言ワークショップ（小学校） ・クレアホールからこんにちは ダンスワークショップ（まちづくり協議会） | 4,009千円 |
| | 15 | リハーサル事業 | 文化ホール | クレアホールにてストリートピアノ体験として実施。ホール利用のない日にロビーでグランドピアノの演奏の機会を無料で提供。 | 50千円 | E | マッチと一緒に遊ぼう！コンサートと統合し、一日体験プログラムとして実施する。 | - | 0 |
| ③ 情報の収集および発信の | 16 | 次世代文化体験プロジェクト情報発信事業 | 生涯学習課 | 草津市教育委員会が後援している事業のうち、次世代文化体験プロジェクトに該当するものについて、該当事業をリスト化し、ホームページで周知を行う。 | 0 | C | 事業の周知に課題を感じておられる団体に好評であるため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 0 |
| | 17 | YouTubeを活用した公演アーカイブ事業 | 文化ホール | 過去のコンサートの映像を無料で配信し、ホールに来れない方にも鑑賞いただける環境を整えた。 | 795千円 | C | アーカイブを充実させるため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 1,000千円 |
| | 18 | アートセンターニュース | 文化ホール | アートセンターニュースとして毎月発行。事業実施予定から草津アマカホール、草津クレアホール両館の貸館情報までを掲載。 市内公共施設、県内文化ホール等に配架。 | 355千円 | C | 文化ホールの事業周知に繋がっているため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施する。 | 1,000千円 |
| | 19 | 月刊アートセンター | 文化ホール | 草津市にゆかりのある方をゲストに迎え、アーティストの情報をラジオで発信する他、コンサートの模様をラジオで放送した。 | 784千円 | C | 普段、文化ホールを訪れない方にも視聴頂ける貴重な広報の機会であるため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 500千円 |
| ④ 文化活動を担う人材の育成および活用 | 20 | クリエイターズマーケット | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | ※アートフェスタに含む | C | 市民とアーティスト、アーティスト間の交流が広がるよう、継続して実施する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | ※アートフェスタに含む |
| | 21 | アートセンター | 文化ホール | 人材育成に努め、地域の相談の他、市主催事業や地域のイベントにおける出演者のコーディネート、プロデュース、アドバイスを行った。 | 879千円 | B | アートセンターが定着しつつあることから、市民のニーズに応えられる人材の育成に努め、アートのインフォメーション機能を充実させる。 | 人材育成に努め、地域の相談、アーティスト登録、コーディネート、プロデュースなどの業務を充実させる。 | 3,064千円 |
| | 22 | わくわく子どもの広場『マッチと一緒に遊ぼう』一日アート体験 | 文化ホール | - | - | - | 新規 | 草津アートセンタープロデュース『マッチと一緒にあそぼう！』ミュージカルショー他、クレアホールを全館使ったアート体験プログラムを実施する。 | 1,775千円 |
| | (2) | 〔再掲〕ピワアートコレクション | 生涯学習課 | 月替わりでアーティストが、草津の文化的資産や季節をテーマにしたアートワークショップを実施。10月2日～10月8日の間、アートフェスタくさつのプレイベントとしてBIWART FESを開催し、4コマ絵本コンテスト、ワークショップ、展覧会、ライブ等によりイオンモール草津館内をアートで彩った。 | 0 | D | イオンモールの運営見直しにより、隔月の開催に変更となる。 | 滋賀県が推進するMLGsを意識した事業内容とし、引き続きピワアートコレクション、ピワアートフェスを開催する。 | 0 |
| | (3) | 〔再掲〕立命館びわこ講座 | 生涯学習課 | 立命館大学との共催により生涯学習の連続講座をインターネット動画配信により実施した。 ・テーマ：近江を学ぶ、草津を識る 担当講師：藤田 聡氏（スポーツ健康科学部 教授）、堀越 昌子氏（滋賀大学 名誉教授）、山崎 有恒氏（文学部 教授）、深川 良一氏（理工学部 特命教授）、本郷 真紹氏（文学部 教授） ・全5回 | 150千円 | C | 仕事や趣味、自治体やサークルに生かしたい（生かしている）といった声が多数上がっており、市民の生涯における学びの機会の提供と同時に、地域を知り、地域を支える人づくりへのきっかけとなっているため、継続して実施する。 | ・テーマ：興味・関心を深掘する～現在・過去・未来～ ・講師ならびに講座内容については、現在調整中 | 150千円 |
| | (6) | 〔再掲〕草津市合唱祭 | 文化ホール | 新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客による「合唱のつどい」として実施した。 | 308千円 | E | これまで協働で実施してきた草津市民文化祭と草津市合唱祭を統合し、『草津市芸術祭』として開催する。 | - | 0 |
| | (7) | 〔再掲〕市民と創るコンサート | 文化ホール | 市民団体と連携し、敷居が低く低価格で誰もが気軽に鑑賞できるホールの入り口事業としてジャズやポップス等のコンサートを計2回実施した。 ①ライブハウス CREAJAZZ ②心に残る映画音楽 | 2,106千円 | C | 新たな客層の獲得、文化の担い手の育成に繋がっていることから、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 ①クレアで会いましょう「クリスマスコンサート」 ②ワンコインコンサート アミカホール30周年記念事業 | 4,898千円 |
| (15) | 〔再掲〕リハーサル事業 | 文化ホール | クレアホールにてストリートピアノ体験として実施。ホール利用のない日にロビーでグランドピアノの演奏の機会を無料で提供。 | 50千円 | E | マッチと一緒に遊ぼう！コンサートと統合し、一日体験プログラムとして実施する。 | - | 0 | |

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------------------|--|--|---------|--------------------------------------|---|--|---------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| ⑤ 子どもおよび若者の文化活動の充実 | 23 | アートフェスタくさつ | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | 475千円 | C | 子どもが芸術に触れる機会を提供できるよう継続して実施する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | 1,391千円 |
| | 24 | キッズシネマ塾 | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | 374千円 | C | 受講した子どもたちからは好評の声をいただいております。草津の文化や歴史を学ぶ機会を提供できるため、今後も継続して事業を実施する。 | 今年度は昨年度、新型コロナウイルス感染症により中止となった「草津の竹」をテーマにキッズシネマ塾を開講する。 | 1,171千円 |
| | 25 | クレア舞台芸術学校 | 文化ホール | 小学生～中学生を対象に出演者を募集し、歌、ダンス、芝居や舞台の礼儀のレッスンおよびオリジナルミュージカルの公演を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、平和祈念のつどいミュージカル『平和の鐘の鳴るとき』を上演した他、『クレアの一時～いま夢に向かって』（令和4年4月2日公演）の公演に向けて稽古を行った。 | 6,198千円 | A | 単にミュージカルを発表するだけでなく、草津の魅力を紹介し、まちづくりに参加するチームとして育成しており、来年度は地域へのアウトリーチワークショップを開催する。 | 令和4年4月2日に昨年度延期した公演を実施する。また、地域へのアウトリーチとしてダンスワークショップを実施する。 | 7,466千円 |
| | 26 | くれあ座 | 文化ホール | 隔年開催のため未実施 | 0 | — | — | クレアホールでの発表を目標に箏曲と日本舞踊部門でワークショップを実施する。 | 1,266千円 |
| | 27 | 教育プログラム事業 | 草津宿街道交流館 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していたイベントの一部を中止した。冬に、草津宿本陣で開催した「本陣四季彩々」に関連し、感染防止対策を徹底して工作ワークショップを開催した。 | 0 | C | 地域の歴史文化に親しんでもらうため、引き続き、子ども向け事業を実施していく。 | 引き続き感染防止対策を取りつつ、他事業と関連して子ども向けにイベント企画・普及啓発を行っていく。 | 0 |
| | (4) | 〔再掲〕クレアプラスフェスティバル | 文化ホール | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | 358千円 | C | 市内中学、高校、大学、一般吹奏楽団体が一堂に会する機会を提供し、合同演奏プログラムを実施することは、青少年にとって貴重な経験にもなることから継続して実施する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | 1,198千円 |
| (16) | 〔再掲〕次世代文化体験プロジェクト情報発信事業 | 生涯学習課 | 草津市教育委員会が後援している事業のうち、次世代文化体験プロジェクトに該当するものについて、該当事業をリスト化し、ホームページで周知を行う。 | 0 | C | 事業の周知に課題を感じておられる団体に好評であるため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 0 | |
| ⑥ 高齢者、障害者等の文化活動の充実 | 28 | こども芸術鑑賞応援制度 | 生涯学習課 文化ホール | 文化ホールとの協働で実施。企業、団体の寄付金を原資にひとり親家庭を下記の公演に御招待した。 ・教えて！モーツァルト ・おうち狂言図鑑 ・劇団四季ファミリーミュージカル | 0 | C | 鑑賞いただいた御家族に好評であったため、継続して実施する。 | より多くの御家族を招待できるよう、寄付の積極的な周知に取り組む。 | 0 |
| | 29 | 草津市国際交流協会運営費補助金 | まちづくり協働課 | 新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での開催が困難な期間もあったが、オンラインを活用しながら日本語教室や異文化理解セミナー、交流イベントを開催し多文化共生の推進に努めた。 また、UDCBKと連携して開催したやさしい日本語サロンにおいて、外国人住民のまちづくりに関する意見等を聞き取り、外国人住民の交流や学びの場だけでなく、多文化共生のまちづくりのための一助とした。 ・やさしい日本語サロン 41回 ・日本語広場 35回 ・JICA帰国隊員報告会 1回 ・縁活in草津 1回 | 6,561千円 | C | 多文化共生推進プランに基づく草津市の多文化共生の推進を図るため、継続して実施する。 | 草津市多文化共生プランに基づき、草津市国際交流協会を始め、外国人住民に関わる市内の関係機関と連携し、市内の多文化共生推進のための課題を共有するとともに、それぞれの機関の強みを活かした課題解決に繋げることで、多文化共生のまちづくりの推進に努める。 | 6,568千円 |
| | 30 | 文化教養講座 | 障害福祉課 | 障害者の家庭生活や地域生活に有用な訓練・趣味・文化活動・IT利用等に関する講座を企画・運営した。（絵手紙、陶芸、体操、生花、パソコン等） （新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、全14講座のうち3講座は休講となった） | 840千円 | C | 障害者の社会参加・地域交流の促進のため必要な事業であるため、継続して実施する。 | 講座内容の充実を図るため、実施講座および回数を見直しを行う。 | 1,060千円 |
| | 31 | プレミアム企画 ウィンターコンサート | 子育て相談センター | 文化ホールとの共催事業として『マッチと一緒にあそぼ！ミュージカルショー』を実施した。ミュージカル、うたのイベントを行い、歌とリズムで親子の触れ合いを楽しんだ。 | 100千円 | C | 例年多くの参加者があり、親子交流の場の提供が子育て不安の解消に繋がっている。また、R2年度から「サマーフェスティバル」と「クリスマスコンサート」を一本化し、事業費を増大することで事業内容の充実を図っており、好評であることから継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 100千円 |
| | (22) | 〔再掲〕わくわく子どもの広場『マッチと一緒に遊ぼう』一日アート体験 | 文化ホール | — | — | — | 新規 | 草津アートセンタープロデュース『マッチと一緒にあそぼ！』ミュージカルショー他、クレアホールを全館使ったアート体験プログラムを実施する。 | 1,775千円 |

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|---------------------|------|-----------------|----------|---|---------|-------|--|--|---------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| ⑦ 学校等における文化活動の充実 | 32 | 草津市青少年俳句大会 | 生涯学習課 | 草津市内小学校（14校）5、6年生および中学校（市立6校、私立1校）全学年を対象とし、投句用紙を配布して、1人につき一句投句してもらった。小・中合わせて入賞作品100句には賞状を贈り、優秀作品については記念品を贈った。また、R3年2月上旬に市役所1階ロビーに展示の場を設けて発表した。 | 236千円 | C | 学校を通じて投句を募集することで、多くの子どもたちからの応募があり、ふるさと意識の醸成や国語教育の充実につながっていることから継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 262千円 |
| | 33 | こころの劇場 | 文化ホール | 新型コロナウイルス感染症対策として、リモート鑑賞会を各学校に案内し、希望する学校については、クリアホール、アマカホールで鑑賞会を開催した。 | 0 | A | 来年度もリモートでの鑑賞となるが、文化ホールでの鑑賞が好評であったことから、交通手段を確保し、積極的に案内する。 | R4年度は、大スクリーンで生の舞台さながらの迫力を感じていただくため、各校の文化ホールへの移動手段としてバスを手配する。 | 1,464千円 |
| | 34 | 博学連携事業 | 草津宿街道交流館 | 史跡草津宿本陣では学校見学を受入れた。また、各小学校から依頼により、青花紙について・草津川マンボについての出前授業をそれぞれ1校で開催した。 | 0 | C | 引き続き、学校教育の中で市の歴史資産を活用してもらうため継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 0 |
| | 35 | 巡回図書「ブックン」の配本 | 図書館 | 「環境と算数」、「滋賀県の作家」、「写真集と絵本」、「国語の教科書に出てくる本」等のセットを市内14小学校へ学期毎に巡回し、授業や学校図書館等で活用いただいた。14セットのうち3セットのセット内容の入れ替えを行った。 | 0 | C | 配本に時間を要すること、実際の利用状況が判断しづらいことを考慮し、より学校が利用しやすいサービスの見直しを行うが、R4は継続して実施する。 | 14セットのうち「環境と算数」2セット、「滋賀県の作家」1セットを、「くらべてみよう」、「チャレンジ」、「世界のしくみとふしぎ」の3セットに入れ替えて、引き続き巡回する。入れ替えたセットは、貸出図書セットとして引き続き学校が利用できるように対応す | 0 |
| | 36 | 出張ブックトーク | 図書館 | 司書が学校へ出向き、一つのテーマでいろんなジャンルの本を紹介することで、子どもたちの読書欲求の掘り起こしと読書領域を広げる役割を果たす一助とした。 | 0 | C | まだ出張ブックトークを実施していない学校への働きかけを行いつつ、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じながら、引き続き実施する。 | 昨年度と同様の内容で実施予定。 | 0 |
| | 37 | くさつビブリオバトル | 学校教育課 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「みなくさまつり」が中止となったが、同日に行うビブリオバトルについては協議を重ね、小中学生の部、英語の部を開催することとした。小中学生は1人3分の持ち時間で参加者にお気に入りの本を紹介し、最も読みたい1冊を聴衆が投票する書評合戦。 | 4千円 | B | 各学校で校内ビブリオバトルを年間指導計画に位置付ける等、市内小中学校での取組の定着が見られるようになってきた。「英語の部」も含めて、小中学生の参加に向けて積極的に取り組む。 | 大きな変更はないが、令和3年度までの取組内容をもとに内容を充実させて開催する。また、「英語の部」への参加者の増加に向け、積極的に取り組む。 | 40千円 |
| | 38 | 草津市青少年美術展覧会 | 学校政策推進課 | 本市小・中学校から平面・立体・書写作品を、幼稚園や保育所などから平面・立体作品をキラリエ草津で展示し、広く一般に公開した。コロナ禍での開催となったため、会場の密を避ける目的で、展示作品数を例年の約2/3とした。また、推奨作品を草津市のホームページに「草津市青少年美術展推奨作品集」として掲載した。 | 414千円 | C | 表現及び鑑賞の機会を設けることで、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育て感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養うため、継続して実施する。 | 前年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、展示作品数を例年の約2/3に減らして実施したが、本年度は従来通りの出品数で開催する。 | 447千円 |
| | (14) | 〔再掲〕アウトリーチ事業 | 文化ホール | おうみ狂言図鑑の一環として、笠縫小学校にアウトリーチし出演者によるワークショップを行った。 | 42千円 | A | 誰もが文化に触れる機会の充実に資する事業となっており、学校のニーズも高いことからリクエストに応えたメニューを検討する。 | 学校や地域の要望に応じてアウトリーチ、インリーチを実施する。 ・アウトリーチ音楽プログラム 『詩と音楽』詩人 野呂さかんの世界（小学校） ・狂言ワークショップ（小学校） ・クリアホールからこんには ダンスワークショップ（まちづくり協議会） | 4,009千円 |
| ⑧ 文化によるまちづくりの | 39 | 星降る映画館 | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症対策として、会場を草津川跡地公園から草津アマカホールに変更し、人数制限を行い開催した。あわせて映画をテーマとした吹奏楽のコンサートを開催した。 | 1,079千円 | C | 市外からの来場者も多く、草津市のPR及び中心市街地の活性化につながっていることから、継続して事業を実施する。 | 感染症対策を講じながら、草津川跡地公園de愛ひろばでの開催を検討する。 | 1,299千円 |
| | 40 | 草津宿場まつり | 商工観光労政課 | 第53回草津宿場まつりは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、時代行列や草津大市、町衆熱演舞台を実施せず、密集を避けた街道沿い周遊型の謎解きやクイズラリー、声を発しないストリートピアノ等の催しを実施。また、例年は東海道を交通規制してメイン会場としていたが、草津川跡地公園de愛ひろばへ変更。 | 4,041千円 | C | 本市の春のイベントとして定着しており、宿場町・草津を市内外にアピールする効果が得られているため、引き続き継続して実施する。 | 第54回草津宿場まつりでは、前回中止となった時代行列を新会場の草津川跡地公園de愛ひろばで実施予定。また、東海道沿いを活用したクイズラリーをスマートフォンを活用したAR博物館に変更。謎解き、ストリートピアノ等については継続して開催予定。 | 6,500千円 |
| | 41 | 草津街あかり華あかり夢あかり | 商工観光労政課 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催中止となった。 | 0 | C | 秋の風物詩として定着しつつあるイベントで、普段とは違ったまちの景色を楽しみながら、地域の魅力を再発見し、愛着を持ってもらうことで地域ならびに商店街の活性化に繋げるため、継続して実施する。 | 第19回草津街あかり華あかり夢あかりは、昨年度も予定をしていたあかり銀河やおぼなイルミに加え、新規事業としてde愛ひろばイルミネーションの実施を予定している。 | 3,135千円 |
| | 42 | 草津版ヘルズツーリズム実証事業 | 商工観光労政課 | 本市における地域資源の発掘・磨き上げを通じて着地型観光として、市内事業者の参画する4つの商品を作成したが、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止した。 | 465千円 | C | 令和元年度より新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止が続いているが、事業者と連携しツアー造成は継続して行っていたことから、今後も引き続き実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 600千円 |
| | 43 | 出会いバス運行事業 | 商工観光労政課 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、志那三郷藤まつりやサンヤレ踊りが中止された為、中止となった。 | 0 | B | 事業効果を高めるため、他の寺社仏閣を加えたツアー形式によるバスの運行を検討する。 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止とする。 | 0 |
| | 44 | 草津小市 | 都市地域戦略課 | 宿場町の趣を残す旧東海道沿いの跡地を舞台に、日常の草津の暮らしや風景を魅力的に発信する事業。出展者が目利きした良品の販売や、ここでしか体験できないワークショップを実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止。 | 0 | C | 一昨年も好評であり、本陣周辺エリアにおける賑わい創出に寄与しているため、イベント内容の精査を行いながら、継続して実施する。 | 過去の実績や草津まちづくり株式会社が運営しているコワーキングスペースの利用者などの状況を踏まえて、出店者やイベント内容の精査を行う。 | 800千円 |

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|--|--|-------------|---|---|--|-------------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| 推進 | (28) | 〔再掲〕こども芸術鑑賞応援制度 | 生涯学習課 文化ホール | 文化ホールとの協働で実施。企業、団体の寄付金を原資にひとり親家庭を下記の公演に御招待した。 ・教えて！モーツァルト ・おうみ狂言図鑑 ・劇団四季ファミリーミュージカル | 0 | C | 鑑賞いただいた御家族に好評であったため、継続して実施する。 | より多くの御家族を招待できるよう、寄付の積極的な周知に取り組む。 | 0 |
| | (30) | 〔再掲〕文化教養講座 | 障害福祉課 | 障害者の家庭生活や地域生活に有用な訓練・趣味・文化活動・IT利用等に関する講座を企画・運営した。(絵手紙、陶芸、体操、生花、パソコン等) (新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、全14講座のうち3講座は休講となった) | 840千円 | C | 障害者の社会参加・地域交流の促進のため必要な事業であるため、継続して実施する。 | 講座内容の充実を図るため、実施講座および回数の見直しを行う。 | 1,060千円 |
| | (31) | 〔再掲〕プレミアム企画ウインターコンサート | 子育て相談センター | 文化ホールとの共催事業として『マッチと一緒にあそぼ！ミュージカルショー』を実施した。ミュージカル、うたのイベントを行い、歌とリズムで親子の触れ合いを楽しんだ。 | 100千円 | C | 例年多くの参加者があり、親子交流の場の提供が子育て不安の解消に繋がっている。また、R2年度から「サマーフェスティバル」と「クリスマスコンサート」を一体化し、事業費を増大することで事業内容の充実を図っており、好評であることから継続して実施する。 | 昨年度と同様の内容で実施予定。 | 100千円 |
| ⑨文化を通じた出会いおよび交流の創出 | (10) | 〔再掲〕アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業 | UDCBK | 令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策の観点から、オンラインを併用して開催した。アーバンデザインスクールは、前期と後期に分け、前期については、テーマを「アーバンデザインの探求」。後期については、テーマを「子育てからまちづくりを考える」として計10回実施した。アーバンデザインセミナーでは、テーマを「駅から見ると未来のまちの風景」や「大学生とあなたの発見をまちのお宝に！」などとし、まちづくりに関わる包括協定締結大学や企業の取組み等の話題提供をいただき、計10回実施した。 | 454千円 | C | 産学公民連携を基礎として草津市の未来を考えるためには、中長期的に事業を続ける必要があるため、継続して実施する。 | 産学公民の連携がより深まるよう、アーバンデザインスクールやセミナーのテーマ内容を検討していく。 | 829千円 |
| | (11) | 〔再掲〕みなくさままつり | 商工観光労政課 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催延期となった。 | 0 | B | 開催10回目を迎えるため、記念イベントを検討する。 | 今後、実行委員会で事業計画を検討していく。 | 2,385千円 |
| | (20) | 〔再掲〕クリエイターズマーケット | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | ※アートフェスタに含む | C | 市民とアーティスト、アーティスト間の交流が広がるよう、継続して実施する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | ※アートフェスタに含む |
| | (23) | 〔再掲〕アートフェスタくさつ | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 | 475千円 | C | 子どもが芸術に触れる機会を提供できるよう継続して実施する。 | 今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。 | 1,391千円 |
| | (29) | 〔再掲〕草津市国際交流協会運営費補助金 | まちづくり協働課 | 新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での開催が困難な期間もあったが、オンラインを活用しながら日本語教室や異文化理解セミナー、交流イベントを開催し多文化共生の推進に努めた。 また、UDCBKと連携して開催したやさしい日本語サロンにおいて、外国人住民のまちづくりに関する意見等を聞き取り、外国人住民の交流や学びの場だけでなく、多文化共生のまちづくりのための一助とした。 ・やさしい日本語サロン 41回 ・日本語広場 35回 ・JICA帰国隊員報告会 1回 ・縁活in草津 1回 | 6,561千円 | C | 多文化共生推進プランに基づく草津市の多文化共生の推進を図るため、継続して実施する。 | 草津市多文化共生プランに基づき、草津市国際交流協会を始め、外国人住民に関わる市内の関係機関と連携し、市内の多文化共生推進のための課題を共有するとともに、それぞれの機関の強みを活かした課題解決に繋げることで、多文化共生のまちづくりの推進に努める。 | 6,568千円 |
| | (37) | 〔再掲〕くさつビブリオバトル | 学校教育課 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「みなくさままつり」が中止となったが、同日に行うビブリオバトルについては協議を重ね、小中学生の部、英語の部を開催することとした。小中学生は1人3分の持ち時間で参加者にお気に入りの本を紹介し、最も読みたい1冊を聴衆が投票する書評合戦。 | 4千円 | B | 各学校で校内ビブリオバトルを年間指導計画に位置付ける等、市内小中学校での取組の定着が見られるようになってきた。「英語の部」も含めて、小中学生の参加に向けて積極的に取り組む。 | 大きな変更はないが、令和3年度までの取組内容をもとに内容を充実させて開催する。また、「英語の部」への参加者の増加に向け、積極的に取り組む。 | 40千円 |
| 45 | 俳句入門講座 | 生涯学習課 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、全講座を中止した。 | 0 | C | 受講者による新句会が設立されており、俳句人口の拡大につながっていることから、継続して実施する。 | 初心者を対象に、俳句の基礎を学ぶ全4回連続講座を開催。うち一回は、史跡草津宿本陣や草津宿街道交流館で現地学習を行い、草津の歴史や文化に触れたあとに句を詠み、講師から句評を受ける。 | 52千円 | |
| | ふるさと草津俳句会 | 生涯学習課 | 年4回、広報くさつや図書館・各地域まちづくりセンター等において投句を募集し、広報くさつ・草津市ホームページ・えふえむ草津で優秀作を発表する。 | 33千円 | C | 毎回、多数の市民から応募があり、俳句のまちづくり事業のPRにつながっていることから、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 35千円 | |
| | 滋賀県アートコラボレーション事業（おうみ狂言図鑑） | 文化ホール | 新作として『聖問答』の他、『柿山伏』『墨塗』を上演した。 上演前には、笠縫小学校にアウトリーチを行い、出演者によるワークショップを行った。 | 808千円 | A | 柿山伏が教科書に掲載されており、小学校のニーズが高いことから、アウトリーチを拡充する。 | 草津や青花にゆかりのある古典作品と新作狂言を上演する他、アウトリーチのメニューとして狂言ワークショップを市内の小中学校で実施する。 | 2,258千円 | |

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|-----------------|---------------|------------------------------|---|---|---------|---|---|---|---------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| ⑩ 文化的資産の承継および活用 | 48 | 草津ブランド推進事業 | 商工観光労政課 | ①草津ブランド商品開発補助事業として、草津ブランド認証品を使用した商品や地域の特色ある商品等を活かした草津ブランド候補商品の開発にかかる経費の一部を補助し、草津ブランドの更なる推進と市内の農商工業振興を図った。 ②インスタグラムでの情報発信事業を行った。 ③下記の通り、草津ブランドの啓発業務を行った。 ・草津ブランド市の開催（11月20日（土）アル・ブラザ草津にて開催、立命館大学生の参画） ・草津ブランドパンフレットの作成 ・販路拡大（近鉄百貨店ECサイトでの販売が実現） ・各種イベントへの参画、その他啓発事業等 ・啓発物品の購入（チラシ、ポスター、販促グッズ、展示用サンプル）など | 1,468千円 | C | 草津ブランド商品開発補助事業や啓発業務等を実施し、市内における草津ブランドの創造・浸透・発展に取り組むことができた。今後も、地域産業の活性化を図るとともに草津市のイメージアップを図るため継続して事業実施を行う。 | ①エストピアホテルと立命館大学生と連携し、草津ブランド認証商品を使った新商品の開発に取り組む ②草津ブランド市を開催する（開催場所や時期について、昨年度と変更の可能性あり） | 1,068千円 |
| | 49 | 草津あおばな会運営費補助事業 | 農林水産課 | ①草津あおばな企画展（市立水生植物公園みずの森、庁舎1階ロビー等）の開催 新型コロナウイルスの影響により「草津あおばなフェスタ」が中止となったことから、代替事業として新たに企画展を開催した。 ②みんなでトーク（市内小学校2校）の開催 ③市関係施設への啓発用あおばな苗配布や啓発冊子の作成・配布 | 600千円 | C | 新たな取組として「草津あおばな企画展」等を実施し、さらに多くの市民に草津市の花「アオバナ」を知っていただける場を設けた。今後もあおばなの歴史や魅力を伝えるため、継続して事業実施を行う。 | ①草津市立水生植物公園 みずの森にて草津あおばなフェスタの開催 ②ラジオでのあおばな紹介 ③「くさつブルー（仮）」の商標登録 | 900千円 |
| | 50 | 文化財保護助成事業 | 歴史文化財課 | 指定文化財所有者および管理者に対し、文化財保存管理に係る補助を行い、当該文化財の保護継承等を行った。 | 1,154千円 | C | 文化財保護助成事業は、地域の貴重な文化財を適切に保存・活用するうえで必要な取組であるため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 1,696千円 |
| | 51 | くさつ・歴史発見塾開催事業 | 草津宿街道交流館 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。 | 0 | C | 近江・草津の歴史文化の深い学びの機会を提供していくため、継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 161千円 |
| | 52 | 草津宿街道交流館テーマ展開催事業 | 草津宿街道交流館 | テーマ展2回と館藏品展1回を開催した。 館藏品展「むかしのこども」 会期：令和3年4月24日（土）～5月9日（日） 秋季テーマ展「描かれた旅慕情—絵図から見る旅と観光—」 会期：令和3年10月30日（土）～12月12日（日） 春季テーマ展「浮世絵から知ろう!!近江の名所と宿場町～東海道と中山道～」 会期：令和4年3月19日（土）～5月8日（日） | 536千円 | C | 引き続き、草津宿や街道の歴史・文化について理解を深められる内容の展示を開催する。 | 前年度同様に、草津宿や街道の歴史・文化について理解を深められる内容の展示を開催する。 | 981千円 |
| | 53 | 草津宿本陣歴史資料調査 | 草津宿街道交流館 | 草津宿本陣に残る歴史資料の調査を実施した。 有識者による調査委員会を設置し、調査員・調査補助員を置いて、4年間で資料全体の整理・調査を行った。 最終年度である令和3年度には、資料目録を主とする調査報告書を刊行し、調査を完了した。 | 2,813千円 | E | 調査が完了し、当初の目的を達成したため廃止する。 | - | 0 |
| | 54 | 草津宿本陣結婚式 | 草津宿街道交流館 | 草津市観光物産協会に加盟するホテルが、結婚式の前撮りの撮影を史跡草津宿本陣で行なった。 | 0 | C | 結婚式の撮り出しなどの需要が高く、今後も史跡草津宿本陣に親しみを持ってもらえる機会として期待できるため継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 0 |
| | 55 | 史跡草津宿本陣 特別開館「ほんじんナイトミュージアム!」 | 史跡草津宿本陣 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夜間開館を自粛した。 代替として草津街あかりと関わるランプを作るワークショップを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け中止とした。 | 0 | C | 若年層を含めた多くの来館者が得られたため、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮しつつ継続して実施する。 | 草津街あかり事業などについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮した上で、可能な範囲で実施する。 | 0 |
| | 56 | 本陣楽座・伝統文化に触れるワークショップ事業 | 史跡草津宿本陣 | 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を取った上で、上方落語協会所属の落語家による「本陣楽座 落語会」を5回、落語・大喜利を上演する拡大版を1回開催した。 「本陣楽座 落語会 特別版」は中止としたが、代替としてYouTube配信を実施した。 | 620千円 | C | 本陣を利用した伝統文化の鑑賞・体験は人気も高く、リピーターの確保だけでなく、市内内外の人々の来館にもつながっており、引き続き広く普及啓発を行っていくため、継続して実施する。 | 広間にて「本陣楽座 落語会」を年6回開催する。また、年1回「本陣楽座 落語会 特別版」、年1回ワークショップや講演などを含む拡大版を開催する。 | 666千円 |
| | 57 | 本陣四季彩々事業 | 史跡草津宿本陣 | 四季折々の設えや伝統文化に触れる催しとして、年4回事業を実施した。 各回、草津宿本陣所蔵の資料や美術品と、草津市花道協会による生花や造花の展示を行った。 | 226千円 | B | 昨年度は展示を中心に行ったが、今後は若年層の来館者増加へのさらなるアプローチのため、未就学児～小学生をメインターゲットとするクイズラリーやワークショップを増加させる。 | 参加者からの好評を受け、フォトレッスンの開催を年1回から年2回へ変更する。 未就学児～小学生をターゲットとする展示・ワークショップといったイベントを増やす。 | 244千円 |
| (24) | 〔再掲〕キッズシネマ塾 | 生涯学習課 | 一般社団法人草津に麗しい文化芸術を育む会へ委託し、草津の歴史文化、産業などを題材に、小学生が本物の機材を使用した映画撮影に携わる「キッズシネマ塾」を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。 | 430千円 | C | 受講した子どもたちからは好評の声をいただいております。草津の文化や歴史を学ぶ機会を提供できるため、今後も継続して事業を実施する。 | 今年度は昨年度、新型コロナウイルス感染症により中止となった「草津の竹」をテーマにキッズシネマ塾を開講する。 | 1,171千円 | |
| (25) | 〔再掲〕クレア舞台芸術学校 | 文化ホール | 小学生～中学生を対象に出演者を募集し、歌、ダンス、芝居や舞台の礼儀のレッスンおよびオリジナルミュージカルの公演を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、平和祈念のつどいミュージカル『平和の鐘の鳴るとき』を上演した他、『クレアの一瞬～いま夢に向かって』（令和4年4月2日公演）の公演に向けて稽古を行った。 | 6,198千円 | A | 単にミュージカルを発表するだけでなく、草津の魅力を紹介し、まちづくりに参加するチームとして育成しており、来年度は地域へのアウトリーチワークショップを開催する。 | 令和4年4月2日に昨年度延期した公演を実施する。また、地域へのアウトリーチとしてダンスワークショップを実施する。 | 7,466千円 | |

| 基本施策 | No. | 事業名 | 担当課 | R3 | | 今後の取組 | 左記の理由 | R4 | |
|------|------|---------------------|----------|---|---------|-------|---|--|---------|
| | | | | 事業内容 | 事業費 | | | 昨年度からの変更点 | 事業予算 |
| | (27) | 〔再掲〕教育プログラム事業 | 草津宿街道交流館 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していたイベントの一部を中止した。冬に、草津宿本陣で開催した「本陣四季彩々」に関連し、感染防止対策を徹底してワークショップを開催した。 | 0 | C | 地域の歴史文化に親んでもらうため、引き続き、子ども向け事業を実施していく。 | 引き続き感染防止対策を取りつつ、他事業と関連して子ども向けにイベント企画・普及啓発を行っていく。 | 0 |
| | (32) | 〔再掲〕草津市青少年俳句大会 | 生涯学習課 | 草津市内小学校（14校）5、6年生および中学校（市立6校、私立1校）全学年を対象とし、投句用紙を配布して、1人につき一句投句してもらった。小・中合わせて入賞作品100句には賞状を贈り、優秀作品については記念品を贈った。また、R3年2月上旬に市役所1階ロビーに展示の場を設けて発表した。 | 236千円 | C | 学校を通じて投句を募集することで、多くの子どもたちからの応募があり、ふるさと意識の醸成や国語教育の充実につながっていることから継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 262千円 |
| | (34) | 〔再掲〕博学連携事業 | 草津宿街道交流館 | 史跡草津宿本陣では学校見学を受入れた。また、各小学校から依頼により、青花紙について・草津川マンボについての出前授業をそれぞれ1校で開催した。 | 0 | C | 引き続き、学校教育の中で市の歴史資産を活用してもらうため継続して実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 0 |
| | (40) | 〔再掲〕草津宿場まつり | 商工観光労政課 | 第53回草津宿場まつりは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、時代行列や草津大市、町衆熱演舞台を実施せず、密集を避けた街道沿い周遊型の謎解きやクイズラリー、声を発しないストリートピアノ等の催しを実施。また、例年は東海道を交通規制してメイン会場としていたが、草津川跡地公園de愛ひろばへ変更。 | 4,041千円 | C | 本市の春のイベントとして定着しており、宿場町・草津を市内外にアピールする効果が得られているため、引き続き継続して実施する。 | 第54回草津宿場まつりでは、前回中止となった時代行列を新会場の草津川跡地公園de愛ひろばで実施予定。また、東海道沿いを活用したクイズラリーをスマートフォンを活用したAR博物館に変更。謎解き、ストリートピアノ等については継続して開催予定。 | 6,500千円 |
| | (41) | 〔再掲〕草津街あかり華あかり夢あかり | 商工観光労政課 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催中止となった。 | 0 | C | 秋の風物詩として定着しつつあるイベントで、普段とは違ったまちの景色を楽しみながら、地域の魅力を再発見し、愛着を持ってもらうことで地域ならびに商店街の活性化に繋げるため、継続して実施する。 | 第19回草津街あかり華あかり夢あかりは、昨年度も予定をしていたあかり銀河やおおばなイルミに加え、新規事業としてde愛ひろばイルミネーションの実施を予定している。 | 3,135千円 |
| | (42) | 〔再掲〕草津版ヘルズツーリズム実証事業 | 商工観光労政課 | 本市における地域資源の発掘・磨き上げを通じて着地型観光として、市内事業者の参画する4つの商品を作成したが、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止した。 | 465千円 | C | 令和元年度より新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止が続いているが、事業者と連携しツアー造成は継続して行っていたことから、今後も引き続き実施する。 | 前年度と同様の内容で実施予定。 | 600千円 |
| | (43) | 〔再掲〕出会いバス運行事業 | 商工観光労政課 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、志那三郷藤まつりやサンヤレ踊りが中止された為、中止となった。 | 0 | B | 事業効果を高めるため、他の寺社仏閣を加えたツアー形式によるバスの運行を検討する。 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止とする。 | 0 |
| | (44) | 〔再掲〕草津小市 | 都市地域戦略課 | 宿場町の趣を残す旧東海道沿いの跡地を舞台に、日常の草津の暮らしや風景を魅力的に発信する事業。出展者が目利きした良品の販売や、ここでしか体験できないワークショップを実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。 | 0 | C | 一昨年も好評であり、本陣周辺エリアにおける賑わい創出に寄与しているため、イベント内容の精査を行いながら、継続して実施する。 | 過去の実績や草津まちづくり株式会社が運営しているコワーキングスペースの利用者などの状況を踏まえて、出店者やイベント内容の精査を行う。 | 800千円 |

| | | | |
|------|---|------|------|
| 既存事業 | A | 4事業 | (拡大) |
| | B | 6事業 | (強化) |
| | C | 39事業 | (継続) |
| | D | 1事業 | (縮小) |
| | E | 4事業 | (廃止) |
| | 計 | 54事業 | |
| 新規事業 | - | 4事業 | |